普通徴収切替理由書（兼仕切紙）

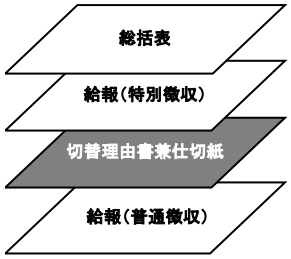
（宛先）　周南市長

指定番号	
事業者名	

　この理由書以降の者は、普通徴収として取り扱う給与受給者であり、人数と理由ごとの内訳については次のとおりです。

略号	理由（次の6項目以外の理由は不可）	人数
普A	退職者又は退職予定者（5月末まで）	人
普B	給与の支払期間が不定期 （例：給与の支払が毎月ではない）	人
普C	給与が少なく税額が引けない （年間の給与支給額が97万円以下等）	人
普D	他の事業所で特別徴収として扱う乙欄該当者	人
普E	事業専従者（事業主が個人の場合のみ）	人
普F	給与受給者総数が2人以下 （全従業員数からA～Eの該当者を除く）	人
普通徴収 合計人数		人

【提出方法】



≪留意点≫

○ 太枠で囲んだ箇所は必ず記入してください。

○ 普通徴収予定の場合は、**給与支払報告書の摘要欄に必ず略号（普A～普F）を記入してください。**

○ 上記要件に該当する場合であっても、特別徴収することができる場合は申請の必要はありません。

○ **普通徴収切替理由書の提出がない場合、特別徴収での取り扱いとなります。**

○ **普通徴収予定の給与受給者がいる場合、総括表と一緒に必ずご提出ください。**

○ 一人の給与受給者が複数の項目に該当する場合、略号の上位の項目の内訳に加えてください。

○ 総括表の普通徴収欄の人数と普通徴収切替理由書（兼仕切紙）の合計人数が一致するか確認してください。

○ eLTAXを利用する場合は、摘要欄に略号（普A～普F）を入力するとともに、普通徴収欄にチェックしてください。